

## 1 学校教育目標

人間尊重の教育を基盤に、心豊かで、自ら学び、たくましく生きる児童の育成を図ることを目指して目標を設定する。

⇒ 創立150周年スローガン：心豊かで 自ら学び たくましく生きる くすのきっ子

仲よく高め合う子      進んで学ぶ子      元気でがんばる子

徳・知・体 の調和のとれた児童の育成

## 2 本年度の重点

- ・児童と共に考え、悩み、感動を共有できる人間味あふれる教職員を目指す。
- ・確かな学力を育成するために、学習指導の充実と教師の授業力向上に努める。
- ★個の教育的ニーズに応じて、生活や学習上の分かりやすさと安心感を高める支援を組織的・継続的に行う。（個別の指導計画を生かして、基礎学力の定着を図る）
- ・保護者や地域の人々の声を生かした、地域と共にある学校・特色ある学校の充実に努める。
- ★6つの「生活の基本」を守ることができるくすのきっ子の育成に努める。
 

★明るく元気にあいさつをする	・話を最後までしっかり聞く	★立腰で姿勢を正して座る
・廊下や階段は静かに歩く	★くつをきちんとそろえる	・チャイムで時間を守る

（★は重点指導項目）

## 3 学校経営の方針（H29年度～R5年度）

- 児童と共に考え、悩み、感動を共有できる人間味あふれる教職員を目指す。
  - ・子どものよさを見つけようとする温かな眼差しを心がけ、よさや頑張りを認め励ます。
  - ・丁寧な言葉遣いや受容的・共感的姿勢で子どもが安心して相談できるよう心がける。
  - ・く子どもに接する**教師の基本姿勢**）

① 自分で決めたいという気持ちを尊重して「まかせる」	= 自己決定能力・主体的態度の育成
② 手や口を出すことを控えて「はなれる（見守る）」	= 教師主導から児童主体の授業へ
③ 短所や苦手なところではなく良いところを「ほめる」	= 自尊感情・自己有用感の醸成
④ 表情や声の変化を読み取り「心を聴く」	= カウンセリングマインドで
- 確かな学力を育成するために、学習指導の充実と教師の授業力向上に努める。
  - ・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践」に積極的に取り組む。
  - ・各教科の指導計画・配当字数・指導内容を学習指導要領に基づいて実施する。
  - ・「話し合いから学び合いへ」、単元のゴールを意識した構想計画の定着と実践を蓄積する。
  - ・ICT機器やタブレット端末を学習用具として、日常的に教育活動で活用する。
  - ・何を学んだか、何ができるようになったか、自分の言葉で振り返る活動を習慣付ける。
  - ・「プログラミング教育」「道徳科」「外国語活動・外国語科」「学級活動（キャリア教育）」を確実にやる。
  - ・教材研究の時間を確保するため、授業時数の適切な運用、放課後の確保、学校行事学年行事等の更なる精選に努める。
- ★個の教育的ニーズに応じて、生活や学習上の分かりやすさと安心感を高める支援を継続的に行う。
  - ・生活や学習の不適応の解決に、多様な職種の教職員が協力して組織的に取り組む。
  - ・個別の指導計画を活用し、T.Tや学力向上との連携・支援を効果的に行う。

- ・教室などの施設設備や掲示物の点検・改良を計画的に行い、学習環境を整備する。
- ・学級を学業指導の実践により、「学びに向かう集団」へと高める。

★通常学級における特別支援教育について理解を深め、積極的な実践に努める。

- ・一人一台の端末を、個別最適な学びや個に応じた支援のための道具として日常的に活用し、資質・能力の育成を図る。

○保護者や地域の人々の声を生かした、地域と共にある学校・特色ある学校の充実に努める。(ふるさと学習を意識して)

- ・保護者や地域から得た情報や要望を協議・検討し、学校経営の改善に生かす。  
挨拶の習慣化、読書が好きな児童の育成、ICT活用能力の育成 等
- ・地域の教育力を生かし、地域ボランティア、旗子連、コミュニティ・福祉協議会、芦哇獅子舞実行委員会等と連携した教育活動を展開する。

★6つの「生活の基本」を守ることができるくすのきっ子の育成に努める。

★明るく元気にあいさつをする ・話を最後までしっかり聞く ★立腰で姿勢を正して座る

・廊下や階段は静かに歩く ★くつをきちんとそろえる ・時間を守る

(★は、重点指導項目)

○新学習指導要領の着実な実施に向けた教育課程の編成や実践、評価、改善に努める。

- ・プログラミング学習の基礎を学ぶ時間を、各学年の総合的な学習の時間に位置付ける。
- ・「外国語科・外国語活動」を着実に実施する。(特に「書くこと」の指導)

4 目指す児童の姿 (H29年度～R5年度)

はやね・はやおき・朝ごはんを実践する子ども	自分や友達をたいせつにする子ども
がんばって勉強や運動に取り組む子ども	はたがわ小がだいすきな子ども

5 目指す学校の姿 (H29年度～R5年度)

- ・子どもが安全に、かつ安心して学べる学校
- ・一人一人が生き生きと活動する学校
- ・家庭・地域と共に旗川が大好きな子どもを育てる学校

6 目指す教職員の姿 (H29年度～R5年度)

- ・指導力や資質の向上に努める教職員
- ・子どもとの信頼関係を大切にする教職員
- ・「チーム旗川」で取り組む教職員
- ・保護者や地域の思いや願いに寄り添える教職員